



**官学連携による環境マネジメントシステム(EMS)実践校向けの標準化教材開発 及び
全国初の EMS 実践校における標準化教室開催(附属小学校)のお知らせ**

<官学連携による環境マネジメントシステム(EMS)実践校向けの標準化教材開発>

近年、科学技術やイノベーションの促進、国際競争力の向上、世界のルール作りへの寄与という観点から、標準化を担う人材育成(標準化人材育成)と大学の役割が重視されています。

経済産業省と日本規格協会は、標準化に関する理解促進を目的に、全国の小中高及び高専を対象とした標準化教室(出前授業)を 2006 年より実施しています。千葉大学は、全学で環境マネジメントシステム(EMS)の国際標準である ISO14001 を取得し、EMS に関する実務教育を行うと共に、総合大学としての特性を活かした環境教育・研究活動を行っています。

将来世代における標準化人材育成と教育機関における EMS の実践と教育・研究の連携強化を目的に、経済産業省、日本規格協会、千葉大学公共研究センター、千葉大学環境 ISO 学生委員会、千葉大学教育学部附属小学校が連携し、以下の検討を行ってきました。

- ① 小学校高学年向けの環境分野の標準化に関する教材開発
- ② 子ども大学 in 千葉大学における教材の試行
- ③ EMS 実践校における EMS のノウハウを生かした標準化教育

<全国初の EMS 実践校における標準化教室開催(附属小学校)>

EMS 実践校における全国初の標準化教室を千葉大学教育学部附属小学校で開催します。官学連携で開発したテキストを用いた授業と附属学校における EMS の取り組み発表を行います。

- 1.日 時: 平成 20 年 12 月 2 日(火) 14:30-15:30
- 2.場 所: 千葉大学教育学部附属小学校 1 階理科室
- 3.内 容: 標準化とは、環境分野の標準化、実践校における活動内容発表、講師による総評

(※当日の取材を希望される方は、事前にお伝えする事項がありますので、お手数ですが、下記問い合わせ先に御連絡をお願いいたします。)

今後、全国の EMS を実践している小中学校に取り組みを拡大する予定です。実践校における EMS のノウハウを活かした教育活動の展開、環境分野を含む標準全般及び科学技術に対するこどもたちの理解促進が期待されます。

[参考資料]

- 1) 経済産業省 News Release, 添付資料 1, 添付資料 2.

<http://www.jisc.go.jp/> <http://www.jsa.or.jp/lectures/>

本件に関するお問い合わせ先
千葉大学公共研究センター(伊藤佳世)
Tel/Fax: 043-290-2358
E-mail: kayoito1130@yahoo.co.jp